No.41
熊広報
平成23年10月1日
熊地区広報発行委員会
発行責任者
地区長　井上 直之
公民館長　加藤 敬二

敬老会開催

地区長　井上 直之

九月十日(土)に熊市民館にて熊地区敬老会お祝い品贈呈式を行いました。

百六十六名のご長寿者をお迎えし、刈谷市・社会福祉協議会それぞれから、お祝い品を贈呈いただきました。

来賓代表として社会福祉協議会会長の澤田明慶様より祝辞を頂き、三百五十七名の敬老会員を代表し熊野町の今井さんから謝辞を述べていただき無事式典を閉会いたしました。

お祝い品の贈呈

敬老会に出席された方々のお見送り

第二部オープニングでは神谷智子さんによるマジックショーが披露され皆さん華麗さに見惚れ、驚き大いに楽しんで見えました。その後、民踊愛好会の方々による洗練された踊り、婦人会の歌と踊り、子ども会による歌を一緒に口ずさんでお見えでした。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

敬老会お祝いのことば

刈谷市長　竹中良則

本日、熊地区の皆様が長寿を祝福し、敬老会を開催されるにあたり、一言お祝いを申し上げます。

さて、本日お祝いを受けられる皆様方は、永年にわたり様々な分野でご活躍いただき、今日の郷土の繁栄と活力ある社会をお築きになられました。ここに、改めて敬意を表するとともに、ご長寿を心からお祝い申し上げます。

刈谷市において今年度の敬老会でお祝い受けられる方は、七十五歳以上の方が一万四百二十五名、数えで百歳以上の方が五十四名お見えになられ、最高齢の方は今年で百八歳を迎えられました。このように多くの皆様が長寿を喜びいきいきとお元気でお過ごしいただいている社会こそが、私どもが目指している長寿社会であると考えます。

刈谷市長の祝辞

刈谷市では、今年度より新たな市のまちづくりの羅針盤であります『第七次刈谷市総合計画』に基づき、将来都市像を「人が輝く安心快適な産業文化都市」と定め、魅力あるまちづくりを進めております。

また、四月には市民の健康づくりの拠点となる、健康増進・子育て支援・早期療育の機能をあわせ持った複合施設であります、総合健康センターがオープンしました。

本市といたしましては、今後も「刈谷市老人福祉計画」に基づき、皆様が社会の一員として尊重され、安心して暮らせる、心豊かな地域づくりを目指すとともに、市民の皆様の信頼に応えるべく「元気で幸せ」を実感できるまちづくりを推進してまいりたいと考えております。最後になりましたが、本日お集まりいただきました皆様方の益々のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げまして、お祝いのことばとさせていただきます。

式典に出席された方々

敬老インタビュー

深谷 叔子(よしこ)さん(八幡町)満八十七歳

若い頃、亀城小学校南側にあった裁縫女学校に通われたことで、写真の洋服の様に今でもご自分で洋服を作られています。

裁縫女学校卒業後、刈谷町役場に勤められ、空襲や三河地震の時は自宅から役場に飛んでいったり、選挙の時は遅くまで残業したりと忙しくても充実したお仕事だったとのことです。

米寿を迎えられた深谷叔子さん

米寿を迎えられ、健康面で注意してることは特にないそうですが、日記を三十年近く続けたり、自宅の庭の鉢植えや果樹の水かけを日課にされたりと、家族の中で自分の役割を見つけ、根気よく楽しんで続けてみえることが健康の秘訣と語っておられました。

いつまでも健康で楽しい余生を送られますよう祈念申し上げます。

(公民館主事　池田　宏)

お礼　夏祭り

公民館 館長　加藤 敬二

熊地区夏祭りが七月二十三・二十四日(土・日)熊野公園で行なわれました。

大型で強い台風6号が東海地方に接近し、開催が危ぶまれましたが、開催日の二日前に東海地方から遠ざかり、台風明けの厳しい暑さを予想していましたが、例年になく涼しく活動しやすい夏祭りでした。

子供のゲームコーナーでは長蛇の列、二重円の踊りの輪では人が溢れるほど多くの地区の皆様方の参加をいただき、なごやかな盆踊りでした。

開催にあたり、熊地区内の事業所様をはじめ消防第四分団、安全パトロール隊、カメラ同好会等の方々の協力をいただき、無事に終えることができましたことを厚くお礼申し上げます。

万燈祭り報告

地区 万燈祭り準備委員会

七月三十日(土)に県無形民俗文化財の、刈谷万燈祭り(新楽)に企業と地域(豊田自動織機様と熊地区)で参加しました。今年はトヨタ系企業が変則稼働日であり参加者の減少が心配されましたが、百七十七名の参加を頂き盛大に行うことが出来ました。

いざ万燈コンクールへ

町内曳きでは従来コースを短縮し熱中症に気を配りながらの行進ではありましたが、事故なく終了できたのは皆様の協力のおかげと感謝申し上げます。全町曳きの万燈コンクールでは参加者のパフォーマンスが高く評価され初の『優秀団体賞』を受賞することが出来ました。これもお囃子隊、万燈担ぎ手、参加者が一致団結した地域力の表れであろうかと思います。

末筆ながら万燈祭りに際し多くの応援、ご祝儀を頂きました事を感謝申し上げます。

熊地区夏祭りと盆踊り

婦人会 会長　小笠原 順美

熊地区夏祭りは、親子運動会と並んで半世紀以上続いている地区行事です。民踊愛好会さんのご指導のもと、今年も大勢の方々に参加していただきありがとうございました。

歴史を紐解くと、夏祭りと盆踊りは『鎮魂』の意味をもち、日本では五百年に及ぶ歴史があります。

今年は、悲しいことに東日本大震災で大勢の方々の御霊が天国にかえられました。

夏祭りは、その方々の供養にもなります。地区の皆さんが一丸となって盆踊りを楽しむことは、亡くなられたご先祖様の供養と、私たち子孫に幸をもたらすといわれています。

熊地区で継承されている夏祭りを、後世の子どもたちにも楽しい思い出として伝えていきましょう。

本番

練習風景

夏のお楽しみ会（ボウリング大会）

子ども会　子ども会長　6 年　島口 功伎

この前、子ども会のボウリング大会がありました。

一位になれて良かったです。また、行きたいです。

ストライクでるかな？

夏 祭 り

5 年　武井 太希

七月二十三日（土）、二十四日（日）に「熊地区子ども会」の夏祭りがありました。僕は太こ連だったので太こをたたきました。僕が一番楽しみにしていたのはちゅうせん会でした。でも残念ながら当たりませんでした。太こをたくさんたたいたので豆がつぶれて痛かったです。来年も太こ連をやりたいです。太この練習は六月、七月の金曜日にありました。

太鼓練習

楽しかった自ぜん工作

3 年　大島 知己

僕は八月四日に子ども会の自ぜん工作に参加しました。

「ここにあるざいりょうで工作してね。」といわれて、作る物を考えました。竹とキャップを組み合わせてるうちに、「せんとうき」を作ろうと思いました。竹は、ちょうどいい大きさに地区のおじさんが切ってくれました。竹とキャップをくっつけるときに初めてホットボンドを使いました。地区のおじさんたちが使い方をていねいにおしえてくれました。ホットボンドはあつかったです。もう少しでやけどしそうでした。竹などで工作したのは初めてだったのでドキドキしたけどとても楽しかったです。またやりたいです。

夏休みの宿題完成！！

まんどまつりにさんかして

1 年　かわい りりほ

わたしは、ことしはじめてまんどまつりにさんかしました。

あめがふりそうな日だったけどふらなくて良かったです。わたしは、はじめにやぐらの上にたいこがのっているのをみて「カッコいいなぁ」と思いました。そのやぐらを、からだの大きな人とひっぱって、たくさんあるいたのがたいへんだったけどたのしかったです。とちゅうのきゅうけいでは、チュー・ペットとスイカをもらってうれしかったです。とても大きなまんどをもっている人をちかくでみて「すごいなぁ」と思いました。らいねんは、まんどをもったり、あのカッコいいたいこをたたいてみたいと思います。

ちょっと一休み・・・スイカが甘い～

ラジオ体そう

2 年　かみや ひな子

八月二十五日から子ども会のラジオ体そうがはじまった。

さいしょは「こんな早くからだなんてめんどくさいなぁ」と思っていたら、だんだんなれてきてお母さんにおこされなくてもおきれるようになった。でも、はずかしくてちゃんと体そうができない。次の日がんばろうと思ってもやっぱりその日もちゃんとできない。体そうはぜんぶおぼえられないから、たまにまちがえてはずかしくなってしまう。

わたしは、はずかしくならないように小さくやっている。

さいごにハンコもらうとき、すごくみんな走ってくから私も初めはダッシュしてたけどおわりちかくになってきたら「まぁハンコはもらえるんだから走らなくてもなぁ」と思った。さいごの日になったら、ごほうびがもらえるからがんばった。ごほうびがもらえてうれしかった。朝早かったけど休まず行ってよかったと思った。

ねむいなァ～

敬老会のボランティア活動

中学 3 年　石橋 玖瑠

九月十日に熊地区の敬老会に中学生ボランティアとして参加させて頂きました。

私は以前にも、このボランティアに参加させて頂いていますが、そのたびにお手伝いをしているとたくさんの方が話しかけてくださり、なによりも皆さんとても元気で笑顔で話しかけてくださるのでいつも本当にたくさんの元気をもらえます。

これからも、この様な機会があればまた参加させて頂きたいです。

長寿橋でお年寄りの手助け中・・・

熊野神社だより

氏子総代会 会長　神谷 晴次

秋祭りの太鼓の音がいたる所で聞こえてくるようになってまいりました。

地区の皆様方には、熊野神社に対しまして、日頃から格別なご支援とご協力を頂きまして心から感謝申し上げます。さて、熊野神社(鎮守の杜)の「秋の大祭」祭事計画が左記の通りに決まりましたので、お知らせ致します。

▽大祭式典　十月九日(日)

・煙火打ち上げ　七時
・里神楽・浦安の舞奉納　九時
・式典　十時
・子ども神輿町内巡回　十時
(着ぐるみ隊も同行参加)
・厄年厄払い式　十二時三十分
・もち投げ　十五時

秋の大祭にあたり、氏子の皆さま・企業・商店の皆様方から大祭奉賛金のご寄付を賜るとともに、色々なご奉仕を頂き深く感謝しています。

皆様に楽しんで頂けるよう、総代一同力を合わせ、「奉仕の心」「おもてなしの心」「笑顔」持って務めてまいりますので、多くの方々のご参拝を心よりお待ちしています。

なでしこ会れんらくちょう

広報担当　大霜 允子

第二回なごやか交流会を終えて

【九月二日(金)】

熊地区の皆様お元気ですか。

秋の日々と云えど残暑が日中厳しい中、「第二回なごやか交流会」は地区長・公民館長・老壮会長・民生委員そして社会福祉協議会の皆様と総勢四十五名余の会となり、前地区長の藤田政夫様のご指導にてバルーンアート(風船作り)に興じました。

また、社会福祉協議会包括支援センター河合様の日々の暮らし、振込み詐欺にご用心等、お話を頂きました。台風十二号のニュースの中、食事会を早めに切り上げ午後の行事は中止となりましたが楽しい時間を送って頂けた事と思います。

バルーンアート製作中

ぜひ文化展へお出かけ下さい。

期日　十一月五日(土)、六日(日)

消防団第四分団からのお知らせ

第四分団 分団長　高瀬 弘一郎

① 過日お願い致しておりました消防団活動に関しての助成金につきまして熊地区の皆様には、多大なご協力を頂き誠に有難うございました。

引き続き皆様のご理解のもと、地域防災に努めて参ります。

又、十一月以降数週間に渡り各家庭を防災啓発にお伺いする予定にしておりますのでよろしくお願い致します。

② 去る六月十二日(日)に開催されました刈谷市消防操作競技会において入賞圏内だったものの、同点時の規定により惜しくも選外となりました。しかし大会に向けた足掛け三ヵ月の早朝訓練は、地域防災力の向上に繋がる貴重な経験となっております。

消防操作競技会風景

地区　広報担当　Y・M
公民館　広報担当　S・K